

## 会 議 録

|             |                                                                    |                                                                                                              |       |      |     |
|-------------|--------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|------|-----|
| 会議の名称       |                                                                    | 第 6 回（仮称）中根・金田台地区小学校開校準備委員会                                                                                  |       |      |     |
| 開催日時        |                                                                    | 令和 7 年 3 月 25 日（火） 開会 16：30 閉会 18：20                                                                         |       |      |     |
| 開催場所        |                                                                    | 桜総合体育館 会議室                                                                                                   |       |      |     |
| 事務局（担当課）    |                                                                    | 教育局 学務課                                                                                                      |       |      |     |
| 出席者         | 委員                                                                 | 渡辺 オリエ、海老原 仁美、鶴田 真希、大崎 純一、<br>三石 祐季、大畠 ひろ美、荒巻 翔(代理)、飯塚 ちはる、<br>田原 裕希、山内 寛子、関 美智子、佐伯 鉄夫、<br>三輪 俊一、小林 真理子、沼野 武 |       |      |     |
|             | 事務局                                                                | 学務課課長 笹本 昌伸、学務課課長補佐 川又 文江<br>学務課係長 大友 博幸、学務課主査 菅原 理恵<br>学務課主任 篠原 周平                                          |       |      |     |
| 公開・非公開の別    |                                                                    | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開            |       | 傍聴者数 | 0 人 |
| 非公開の場合はその理由 |                                                                    |                                                                                                              |       |      |     |
| 議題          |                                                                    | 1 校章の選定について<br>2 体操服について                                                                                     |       |      |     |
| 会議録署名人      |                                                                    |                                                                                                              | 確定年月日 | 年    | 月 日 |
| 会議次第        | 1 開 会<br>2 議 事<br>(1) 校章の選定について<br>(2) 体操服について<br>(3) その他<br>3 閉 会 |                                                                                                              |       |      |     |

< 審議内容 >

1 開会

事務局：定刻となりましたので、これより第6回（仮称）中根金田台地区小学校の開校準備委員会を開会いたします。どうぞよろしくお願いいたします。次第に入ります前に、一つお願いがございます。本日の委員会はAIによる議事の文字起こしを自動で行うシステムを使用しています。このため、大変お手数ですが、ご発言の際ははじめにお名前をおっしゃっていただきますようお願いいたします。

それでは、これより議事に入りたいと思います。

議事の進行につきましては、委員長にお願いしたいと思います。

よろしくお願いいたします。

委員長：本日傍聴される方はいらっしゃいません。それでは議事を進行していきたいと思います。

まず(1)番の校章の選定について、事務局からご説明をお願いします。

事務局：まず資料1をご覧ください。

3月12日から19日の期間で校章のアンケートを行いましたので、その結果をご報告させていただきます。

栗原小学校、栄小学校、九重小学校の児童から457件。保護者と通学区域内の方から315件の回答をいただいております。右側にそれぞれ図を載せておりますが、1番の校章は合わせて142票、2番の校章が247票、3番の校章が64票、4番が68票、5番が44票、6番が55票、7番が102票、8番が50票という形になっておりまして、一番多く票が集まったのは2番の校章デザインでした。続きまして資料2にこれまでのスケジュールを載せておりますが、本日の委員会で校章を最終選定していただきますと、さくら小学校の校章が選んでいただいたものに決定となります。

説明は以上になりますので、このアンケート結果から校章デザインの選定をお

願いいたします。

委員長：ただいま事務局から説明がありました資料 1 の方ですね。こちらをご覧いただいて、結果のご確認をお願いできればと思います。

今、票数の御説明もありましたので、この場で選定を進めていきたいと思えます。もう断トツで 2 番ですが、特に問題なくでよろしいでしょうか。では、新しい学校の校章は 2 番ということをお願いいたします。

では続きまして、(2) の方の体操服について事務局から説明をお願いします。

事務局：事務局です。まず資料 3 をご覧ください。

3 校の保護者を対象にしたアンケート結果についてご説明させていただきます。

小学校指定の体操服についてのお話で、前回の委員会で皆様から体操服に関する御意見をいただいている中から体操服の指定についての課題と指定がない場合の課題というのをまとめさせていただきまして、保護者の考えをお尋ねしました。

アンケートの結果、362 件の回答のうち、指定の体操服があった方が良いと回答していただいた方が 69.9 パーセントの 253 件。なくても良いっていう方が 30.1 パーセントの 109 件の御回答をいただいております。

さらに、あった方が良いと回答いただいている方に半袖半ズボン、長袖長ズボンの指定があった方良いか、お考えに近いものを選択してくださいということでお伺いしたところ、資料にあるように半袖半ズボンの指定があった方が良いという方が 250 件のうち 229 件、91.8 パーセントの方に回答いただいております、長袖長ズボンの指定があった方が良いという方が、195 件、78 パーセントの方に回答をいただいております。

回答はどちらも回答されている方と、長袖長ズボンのみの方がいらっしゃるま

す。

このアンケート結果から体操服の指定について協議をお願いできればと思います。

委員長：ただいま説明がありました資料のほうをご確認いただいて、数値に基づいて指定の体操服の選定について御協議いただければと思います。

まず指定の体操服を決めていくにあたっては、新しい小学校の指定の体操服を作るのか、作らないかということ。

それから2番の方が変わってきますが、半袖半ズボンのみを作るか、さらに長袖長ズボンも作るかというところかなと思います。

何か御意見がある方はいらっしゃいますでしょうか。

事務局にお聞きしたいんですが、1番の方は362件のうち253件が指定の体操服があったが良いという御回答なんですが、2番の方になると250件ということで、3人の方は回答がなかったというふうに受け止めればよろしいですか。

事務局：1番は必須の回答項目で、2番の項目の回答は必須ではないので、3件、回答されてない方がいらっしゃるかなというところです。

委員長：ありがとうございます。御意見いかがでしょうか。

委員：前回の体操服があると学校がいろいろメリットがあるから指定があった方がいいよねってなったけど、でも実際はどうなんだろうということでアンケートを取った結果、これぐらい指定があった方がいいという意見が多いので、作る方向でいく形がよろしいと思います。

委員長：その他、御意見があればお願いします。

アンケート結果を拝見すると、362 件の回答のうち、69.9%の方があった方が  
良いというお答えなので、作る方向で進めていくということによろしいでしょ  
うか。はい、ありがとうございます。

さらに、半袖半ズボンの指定があった方が良いという回答が 91.6%。それから  
長袖長ズボンの指定があった方が良いという御回答が 78%だったんですが、高  
い数字かなというふうには受けとめられます。それについてもぜひ御意見をい  
ただければと思います。

委員：うちの子供の例で言うと、長ズボンを履きたがらないんですけど、小学  
校の中でどういう状況なのかなと思って。履いている人の方が多いんでしょう  
か。皆さんどうですか。上は寒いから着るんだけど、下はなぜか履きたがらな  
いので。

委員：履く、履かないは選択できるっていうふうにするためにもあった方がい  
いのかなって思います。

長ズボンを作ったから、履かなければいけないということではないので、こ  
れだけ高い数字であった方がいいっていう声があるので両方作って、着る、着  
ないとか、あとは旧小学校の体操服も着て大丈夫っていう話なので、そうい  
うところも含めて、選択できるっていうふうに広く周知して、結果としては長袖  
長ズボンも両方作るという形が良いのかなと思いました。

委員長：ありがとうございます。そうですね。あった方が良いという御意見で、  
進めていくという方向でよろしいですか。

もちろん今おっしゃっていただいたように、学校側としては今の学校のものが  
着られるうちは、きょうだい間で回していただいても構わないように考えてお  
りますので。

では、基本的には作るという方向で進めていきたいというふうに思います。  
そうしますと製作する流れについて事務局の方から説明があると助かります。  
お願いします。

事務局：事務局です。さくら小学校の指定の体操服を製作する際には、まずは体操服をどのメーカーに作ってもらうかを選定する必要があります。

事務局としては、体操服メーカー数社によるコンペを実施することを考えております。

具体的には当日にはメーカーさんが取り扱っている体操服について、これまでの実績ですとか、デザインや素材の特徴などを委員会に来ていただいて、皆様にプレゼンをして、短い時間ですけれども、何か質問があれば、直接メーカーに聞いていただきまして、そのプレゼン内容を皆様に評価をしていただきます。プレゼンが終了しましたら、委員会の中で、あらかじめ決めた採点方法で採点していただき、メーカーを最終的に1社に絞っていただく形で考えております。これまでのみどりの南ですとか、研究学園、香取台では、企業の取り組み姿勢ですとか、体操服の機能、品質、価格、デザインなどから、評価項目として委員の皆様点数をつけていただき、合計点数からメーカーを選定していただくという流れが多かったです。

コンペでメーカーが決定しましたら、そのメーカーさんと実際に新しい小学校の体操服の製作に向けて打ち合わせを行っていただきます。

打ち合わせの後、メーカーさんに実際に数点、サンプルを作っていただきますので、その数点のサンプルを展示して子どもたちや保護者にアンケートをとっていただいたり、あとはこちらの委員会の中で協議をして決めるという形で、さくら小学校の体操服を決定していただきます。

コンペに参加していただくメーカーについては、つくば市内の小、中学校で体操服を扱っているメーカー3社程度かなというふうに考えております。

皆様の中でこのメーカーがいいですとか、この学校の体操服を作っているところがいいですとかというところについて協議いただければと思います。

また実際にコンペでメーカーを選定しますとなった場合なんですけれども、コンペの会場について実際にメーカーさんに来ていただいて、体操服の過去のサンプルを持ってきていただいて、乾きやすさですとか、汚れの落ちやすさですとか、実験みたいな形でプレゼンすることがあるんですけれども、そのスペースと控室を確保しなくてはいけないというのがあって、この会議室ですとか栗原交流センターのスペースよりは、ちょっと時間が遅くなってしまうんですけれども、市役所の会議室ですとか、あとは可能であれば、小学校の教室をお借りするですとか、会場も協議させていただければなと思っております。

事務局からは以上です。

委員長：はい、ありがとうございます。

具体的につくば市に体操服を扱っているメーカーさんで何社ぐらいあるんですか。

事務局：3社から5社程度かなと思います。

委員長：はい、ありがとうございます。

では、ご説明ありましたので、それに基づいて、体操服メーカーの選定についてご協議とか確認をしていきたいと思います。

まずメーカーを選ぶにあたっては、コンペを行うかどうかということですが、コンペを行う場合には、メーカーを何社にするか。

それから、こちらにいらっしゃる委員さんの中で、コンペに参加して欲しいメーカーがあれば、御意見をちょうだいいたします。

あと、コンペ会場ですね。今のところだと、ここや栗原交流センターだと難し

いのかになっていうことで、市役所になる可能性もある。ただ市役所の場合には開始時間が遅くなるので栗原小学校かになって思ったんですけど。

それから先ほどありましたが、メーカーに共通して聞きたいところ。

例えば汚れ落ちはどうかとか、速乾性がいいかとかの項目だと思うんですが、あともちろん価格もありますね。

それから、コンペの評価については、こういう評価項目を設けた方がいいのではないかっていうような御意見をいただくことになります。

コンペを実施しないという場合には、このメーカーにというふうに、こちらで決めていただければと思うのですが、どういたしましょうか。

まずコンペをするか、しないかを考えたいと思うんですが、今までの新しい学校の体操服の選定にあたってはどんな感じでしたか。

事務局：みどりの南小学校、中学校は制服、体操服のコンペを行いました。

香取台小学校もコンペを実施しています。研究学園の小学校、中学校も体操服、制服どちらもコンペを実施しました。

委員長：その時のコンペで呼んだメーカーさんが大体3社ぐらいっていうことですね。

事務局：学校によってちょっと数が違うんですけども、そのぐらいです。

プレゼンと皆様からの質疑応答の時間、あとメーカーの入れ替えがあるので、1社につき大体30分ぐらいかかるので、多くなってしまうと会議時間が伸びてしまいますので3社ぐらいが時間的にもいいのかなと思います。

当日に選んでいただいたメーカーさんと新設校の体操服をどうするのかっていうところを打ち合わせしていただきたいので、コンペのそれぞれのプレゼンの時間と、そのあと決まったメーカーさんと皆さんで実際に打ち合わせを行って

いただいて、次の委員会までにメーカーさんの方でサンプルを作っていただくという形になるので、コンペに呼ぶ数が多ければ多いほどボリュームが大きくなってしまいます。

委員長：そのみどりの南小学校と中学校の時は少し開始時刻を早めていただいたんでしたっけ。

事務局：みどりの南は、体操服と制服を別日で行ったので時間は通常の開始時間でした。みどりの南は元々18時半からでしたので21時半から22時ぐらいになることもありました。

委員長：はい、質問はございますでしょうか。

委員：価格の面とかでも、2社か3社の方が意識してくれるのかなっていう気はするんですが、その2社とか3社を選ぶ基準がちょっと分からないんですが、1社でもそうなんですけど、全くメーカーがわからない状況なんですね。なので、過去の学校での基準とか、事務局から一覧が提示されて、どことどこがいいですみたいなところは、どういうふうになるのか教えていただきたいです。

事務局：以前は地区の衣料組合から、制服、体操服を扱っているメーカーさんで、コンペに参加してもらえるところを何社っていう形で依頼をさせていただいて、募ったような形なんですけれども、今回は組合がないので、事務局の方で市内の小、中学校で体操服を扱っているメーカーの数がそんなに多くないので、その中でお声がけしたいなというふうに思っています。

この体操服メーカーってその小、中学校の学校の体操服を作っているメーカーさんが、数が少ないので、限られてしまうかなというところはあります。

委員：つくば市の中で今の小、中学校で例えば一番多く使われているメーカーさんだったりとか、また2位、3位だったり、あとはみどりの南とかで上がった他の候補とかのメーカーさんは今分かったりしますか。

例えばその実績があるところの方が頼みやすいとか、たくさん作ってもらったら安くなるとか、そういうのもあるのかなと思ったんですが。

委員長：私の記憶だと多分、みどりの学園さんと谷田部南小学校の方に入れている体操服メーカーのお声掛けしていただけたと思うんですが、そんな感じですか。

事務局：指定はしてないんですけど入っていました。

メーカーをお願いする上で製造数、販売数、生産規模とか、総合的に考慮して、何日までに収められるとか、ある程度のメーカーでないとこれからずっとその体操服を取り扱うということで、信用できる会社に3社お願いしたんですけれども、コンペをやるときには公平性を保つために、A社、B社、C社ということで、メーカー名は明かさないでプレゼンをしていただいて、例えば、伸縮性ですとか、生地、汚れ落ち、破れの強さですとか、あと透け感、デザインですとか、実験みたいな感じでこれだけ落ちますとか、プレゼンしてもらいます。それで点数をつけていただいて、素材ですとかデザインとか、そういったところを見て総合的に点数が高いところに決めたという流れになっていますので、どこのメーカーが良いか言えないので、公平性を保ってプレゼンしてもらったという形になっております。

委員長：いつまでにできるかっていうことだと思うんですけど、みどりの南小学校、中学校のときには、事務局にそのあたりは一任という形でお願いしてい

ましたでしょうか。

もし皆さんの中で、こういうところは参加して欲しいという御意見がなければ、事務局の方に一任でよろしいでしょうか。

事務局：コンペに呼びたいメーカーの数は決めていただきたいと思っていて、あとはこのメーカーがいいというのが、委員の皆様の中で、メーカー名までは分からなくても、ここの学校のデザインがいいからその学校と同じメーカーに参加してほしいですとか、そういったことがあれば、メーカーさんを3社でコンペをやるとしたら、そのうちの1社は、皆さんのご希望のメーカーさんにして、残り2社は実績ですとかそういったところを考慮させていただいて、事務局で選ばせていただくってというような形を考えております。

委員長：コンペの方向で進むというのは確定してよろしいですか。

はい、ではメーカーを何社にするかってところなんですが。

委員：事務局さんに質問なんですけど、今までコンペにいらっしゃる業者さんに例えばこっちで価格がいくらとか、こういうふうなデザインでお願いすると思うんですけど、それを降りている業者も実際いらっしゃるんですか。

例えば3社でやったんだけど、期日までにその条件では難しいと言われて、降りてしまえば当然減るわけですね。そういう実績っていうか、実態はありますか。

事務局：まずメーカーを呼ぶ際にいくらで作ってくださいとか、こういうデザインで作ってくださいっていうところはお願いしないんですね。

まずはどのメーカーに体操服を作ってもらっていいところを決めていただくためのコンペになるので、メーカーさんには、価格ですとか、デザインです

とか、そういったところの条件というのはつけない状態で、コンペに参加されるかどうかというところで声をかけて、こちらが指定した数は一応集まっている状態です。

実際そのコンペの中で価格の話ですとか、デザインの話っていうのは、時間を設けているので、質問していただいたり、メーカーさんのプレゼンの中でどのメーカーにもここはしっかり説明してくださいっていうことを事前をお願いするですとか、そういったことはあるんですけども、あらかじめこの条件で作れるメーカーというような集め方ではないです。

委員長：プレゼンしていただく過程で、こちらが実績とか価格帯とかそういうところを検討した上で、質的なものがこれくらいだったらこの値段みたいな、そういう交渉はありましたよね。

事務局：実際の値段ですとか、デザイン、あとは素材っていうのはメーカーを選定していただいた後に、決まったメーカーと調整していただくっていう形になります。

決めたメーカーの中で価格がどうなるとか、どんな生地が選べるか、そのあたりもコンペの中でどういう素材を扱っているメーカーなのか、価格がどれくらいの幅とかを聞いていただければと思います。

委員：結局は各メーカーさんはどんな特徴があるのかというところだけで決めて、デザインはこんな感じ、素材はこんな感じということで何が強みなのかっていうところをアピールしていただければ、それをこちらがこういうところが強い会社がいいねっていうところを決めるっていうイメージでお間違えないでしょうか。

事務局：はい。

委員：わかりました。ありがとうございます。

委員長：はい、お願いします。

委員：1回体操服を決めたら何年ぐらい変えないのかって思いまして。10年ぐらいでしょうか。

委員長：メーカーさんがもう生産できませんみたいなのが学校の方に来なければ、今使っているものが継続されるっていう可能性が高いのかなと思います。

委員：将来のことを考えると、倒産したりすることもありえるじゃないですか。そういうメーカーさんを選ばないだろうとは思いますが、何かちょっと気になったので確認でした。

どういうタイミングで変えるのかなっていうのだけちょっと気になったところです。

委員長：例えば変えるタイミングとしては現状にデザインが合わないからとか、あとその今の素材って割と速乾性とか透過性みたいなのが進化しているので、そういうものを子ども達に着せて欲しいという御要望があれば学校としても検討の余地があるのかなというふうに思います。はい、お願いします。

委員：そのメーカーさんっていうのは、言えないっていうのはわかったんですけども、私たちも聞いてすぐにわかるようなメーカーなんでしょうか。

例えばアシックスとかナイキみたいな名のあるところをデザインがいいなって

選んで、ここがいいなって選んでも、価格は後で決めるって言っていたので、どうしてもここから下にはいかないのかみたいなことで、価格が決まっていっているのか。こちらの希望の価格がこれぐらいだったら良心的かなみたいなところが結構通るものなのか、その辺がコンペのときに分かるのかどうかというのが気になります。

事務局：例えばアディダスとかナイキといったスポーツメーカーというよりは学生服とか体操服を扱っているようなメーカーになります。

皆さんのお子様も実際に各小学校の体操服を購入いただいていると思うんですけれども、そのメーカーさんとか、そういった関連のメーカーになってきます。今、取り扱っているものと同じような価格体で、その中でも素材によって価格が変わってきますので、そういったところを聞いていただければと思います。

委員：他の小学校の体操服はあんまり見たことがないので、どういうメーカーがいいというのは全然わかんなくて、挙げてもらうしかないといえるというのが正直なところで、栄と栗原は何となく見たことあるぐらいのイメージです。

事務局：今この場で決めていただくわけではないので、コンペでメーカーを決めていただくお話でしたので、コンペに呼ぶメーカーというのは公平性を保つために、事務局から挙げるのは控えさせていただきたいです。

市内の体操服メーカーっていうことで挙げてしまうと、そこに来ていただくメーカーさんとかぶってしまうっていうことも考えられるので、ちょっとこの場でこういうメーカーがありますっていうのは申し上げづらいなというところです。

委員長：はい、お願いします。

委員：私も先ほどおっしゃっていただいた中で、具体的にこのメーカーというのが思い浮かばないので、思い浮かぶ方がいたらこのメーカーを呼んで欲しいと言ってくださったらいいと思うので、皆さんいないようでしたら、何社出すのかっていうところを決めて、あとは事務局の方にどのメーカーを呼んでいただくかっていうのは、一任すればいいのかなと思いましたが、いかがでしょうか。

委員長：ありがとうございます。いかがでしょうか。

とりあえず何社っていうのを聞いてみたいと思うんですが。

3社ぐらいが一番いいのかなとは思いますが。3社の方向でよろしいですか。

委員さんの中で、ここに参加して欲しいメーカー、こんなのがあるんだけどっていうのが具体的におありのようでしたらば、いただけると。

そこのところは事務局に一任という形でよろしいでしょうか。

はい、お願いします。

委員：例えばユニクロとかが体操服を作ってくれるかなとか、ちょっと気になっていて、それは具体的に名前が出てもいいんですか。

事務局：もし具体的にこのメーカーがというのがあればお伺いしますけれども、それ以外にどういうメーカーがあるかとなるとコンペに来ていただくメーカーさんとの公平性っていうところで、こちらからメーカーを挙げるのはちょっと控えたいなっていうところですので、皆さんからこのメーカーについていうのがもしあれば、そこは考慮させていただいて、コンペを実施したいなというところがありました。

委員：もしユニクロが参加するとしても、コンペの時には A 社とか B 社っていうふうになって実施するということですね。

ちょっと聞いてみたかったので、ありがとうございます。

委員長：はい、ありがとうございました。

他にここを推したいですっていう方がいらっしゃれば、よろしいですか。

あとはコンペの会場を決めていきたいなと思うんですが、ここと栗原交流センターにするとちょっと控え室などの問題が出ているんですが、皆さんのご移動の時間を考えると、栗原小学校かなって勝手に思っているんですけど、いかがでしょうか。

はい、では会場の方は栗原小学校でということではよろしいでしょうか。

では次にメーカーの方がプレゼンをするときに共通して、こういうことは伝えて欲しいんだけどっていうことがあれば、先ほどいくつか事務局の方からご説明があったので、そういうことは言ってもらえるかなっていうのは、ある程度いただけたかなと思うんですが、実績は多分売りになると思うので、もちろん共通で出てくると思うんです。

あとは、価格とか、速乾性とか、そういうものをぜひプレゼンして欲しいっていう御意見があればお願いしたいです。

はい、どうぞ。

委員：メーカーさんによって販売する店舗が決まるとかはありますか。

例えばこのメーカーさんに頼むとここでしか買えないのか、どのメーカーさんでもファミリーマートに置いて欲しいとか希望すれば、置いてもらえるものなのでしょうか。

事務局：今小学校の体操服を購入いただいている衣料品店があると思うんです。

おそらくそこでは購入できると思いますが、それ以外のスーパーとかコンビニになると、そのメーカーさんと調整をしてそこまで広げられるかどうかというところもあるので、それはメーカーによって異なると思います。

委員：その項目もコンペの聞きたいことに追加するというのは可能ですか。

事務局：はい、可能です。

委員：ありがとうございます。

委員長：はい、お願いします。

委員：先ほどちらっと出たんですけど、私もネットで買えたらいいなと思ったんですが、実績としてつくば市にネットで買える学校はあったりしますか。

事務局：具体的にどこの学校で対応をしてるかどうかというのは情報は持っていないんですけども、メーカーによってはインターネットでも取り扱っているメーカーもあるのかなと思います。

委員：先ほどの質問に関連して、例えばイオンとかで、この時期だと学生服とかを置いているメーカーさんで何校も制服が置いてあったりとか、そういうところがあると思うんですけど、そういうところをお願いしたら、さくら小学校の体操服も置いてもらえるみたいなことを想定して選ぶっていうこともできるんですか。

事務局：販売店ですとか、メーカーさんの方で対応ができるかどうかはそれぞ

れ異なってしまうので、それができるメーカーかどうかというのを確認していただくことはできると思うんですけれども、それを前提にメーカーを選んでいただくというのは、もしかしたら難しいかもしれないです。

委員：コンペの最初に、イオンとかに卸しているメーカーさんをお願いするってことはできますかって質問だったんですけど。

事務局：おそらくですが、イオンで一斉に売り出しているっていうのは、合同で集まってやってるなど、通常の販売方法とは異なっていると思いますのでそこに来ているメーカー1社だけではないと思うんですね。

ですので、そこに入っているメーカーさんが含まれる可能性があると思うんですけれども、そこを呼べるかどうかは別になってしまいます。

委員：ありがとうございます。

委員：事務局に質問なんですけど、例えばつくば市内のイーアスとかで売り出すってなったときに、おそらく他の学校もそうしてほしいとかってなると、市内に50校あるわけですよね。50校分を置くのは無理な感じがしますが、現実問題として難しいのか、それとも実際にそういうところに置いてある学校があれば教えてもらえますか。

事務局：イーアスの中に制服を取り扱っている販売店が店舗として入っていて、そこは何校ぐらいというのはわからないんですけれども、研究学園とか学園の森ですとか、そのあたりの制服、体操服っていうのは取り扱っているお店がそこに入っているという形です。

ここにさくら小学校も入れてもらえるかどうかというのはちょっとまた、別

になってしまいます。

委員長：では今のことも含めて、販路ということで、メーカーさんの方にプレゼンしていただくっていいですか。

他に御意見がなければ、コンペの評価方法ですね。

委員の皆様方に評価していただくので、項目がいくつかあったかなと思うんですけど、具体的な項目をいくつか挙げていただいてもいいですか。

事務局：みどりの南で使っていた評価シートっていうのもあるんですけども、細かく、取り組み姿勢ですとか、機能、品質、価格、デザインっていう項目の中で、さらに委員会の意向とかニーズを反映した提案になっているかとか、素材のところで自宅で洗濯できるかとか、1日で乾く素材があるのかとか、耐久性の提案があったかとか、取り組みに熱意を感じたですとか、前回は細かく評価項目っていうのを決めてそれぞれ何点という形で一人最大13点という形で、評価シートの作成していました。

そういう形ではなくて、大きく項目でこの項目は何点満点みたいな形で皆さんの中で決めて点数付けをして、1つのメーカーで何点だったというような、簡易な評価方法もございましたので、そのあたりの評価方法というのを検討していただければと思います。

委員長：みどりの南の準備委員会の時には、ある程度事務局さんの方から御提示いただいたような記憶があるんですけど、委員の皆様にご覧いただいて、この項目はいらないとか、この項目を入れて欲しいとかっていう時間があったかなって思っているんですが。

事務局：みどりの南は研究学園のコンペの評価シートを参考までにお配りしまして、委員の皆様の中で見ていただいて、お配りしたものに少し中身を変えて

使っていただいたっていう形にはなります。

みどりの南の評価シートも今準備しておりますのでお配りすることもできます。

委員長：皆様にお配りいただいてもよろしいですか。

お配りいただいております。

細かいところまでご覧いただいて、ちょっと時間を設けたいと思います。結構内容も細かくなっているかなと思いますが、いかがでしょうか。

評価項目ご覧になって、ここはいらないかなとか、もうちょっと加えて欲しいという御意見があればお願いいたします。

委員：この共通の質問事項のナンバー 1 で、販売価格に変更があるかっていうところの値上げって、全部のコンペのメーカーさんに質問するのかなと思うんですけど、これは今後の値上げのことを言っているのか、それとも過去の実績で、ここ 2 年は値上げしていませんとか、5 年間で 500 円値上げをしましたとか、そういうところをデータとして持ってきていただくことはできますか。

例えば規模が大きくてあまりその値上げしないかもしれないし、或いは、ここ 1 年、2 年で物価が高くなっていますが、毎年 100 円上げられても困っちゃうなと思ったので、そういうところも聞けるのか確認したいです。

事務局：当日にメーカーさんから提出していただく資料に、そういった値上げの部分ですとか価格の推移を入れてくださいとか、当日そういう説明をしてくださいというのをお願いすることは可能です。

委員：わかりました。

委員長：ご説明あった方がいいですよ、今いろんなものが高騰してる部分もあるので。購入する側とすれば年を追って高くなってしまうのはそれこそ大変だと思いますので、その辺への配慮というか、そういうところも聞きたいところですね。

実際、丈とか裾直して体操服についてはどうなのかなと思いました。制服だったら対応できるのかなと思ったんですけど。

あとは自宅で洗濯可能というのは当然ないと困りますよね。はい、お願いします。

委員：体操服の選定で先ほど価格の話があったと思うんですけども、体操服の決定は7月で購入は1月とか2月とか3月になってくると思うんですね。

その時に7月の段階ではこの価格だったけども、1月になったら素材が高騰して値上げしてしまいましたみたいになると、ちょっとコンペの意味がなくなってしまうので、あくまでも購入するときの3月とかの価格をしっかりと明記してもらった方がよろしいのかなと思います。

コンペの時だけ安くして、決定してから、高騰しました。ちょっと値上げしました。というのは違うのかなと思うので、購入する時期の1月とか3月の値段、価格を設定してもらおうというのはお願いできないのかなと思いました。

事務局：コンペの際には、メーカーさんが販売希望価格っていう形で、この中からどれくらいの価格で販売したいっていうような価格を説明してもらい、実際に購入するときに、その金額なのかどうかっていうのは、販売店がいくらで販売するかということもあるので、異なることが出てきてしまう可能性もあるのかなと思います。

事務局：もう1点があるんですけども、今回コンペという中で今後、実際にさ

くら小学校の体操服を作る業者さんを選んでいくんですが、業者が決まった後にこういう生地にしましょうとか、こういうデザインがいいですねという中で、最終価格が決まっていきますので、どうしてもコンペをする時点では、くら小学校の体操服がいくらですというのは言えないというところは御認識していただければと思います。

こういった価格帯のものを持っていますよというのを皆さん出していただいて、この会社さんと話を進めていきましょうという中では、もちろん今だと 4000 円だけど 3 月になったら 5000 円になりましたとなると困ってしまうので、決まった後はそういった提案を通していく必要があるかと思いますが、コンペの場ではっきりと金額をといるところは難しいかなと思います。

委員長：お願いします。

委員：逆に T シャツだったらいくらぐらいで、ハーフパンツだったらいくらぐらいでっていうような価格設定を指定して持ってきてもらうというのは可能なんでしょうか。

事務局：はい、事務局です。持ってきてもらうサンプルの中にこういった価格帯のものを入れてくださいということを指定することはあります。

もちろんそれプラスにメーカーさん一押しのちょっと高いものを持ってきていただくとか、そういったこともあろうかとは思いますが、少なくとも皆さんがこの価格帯のものを持ってきてほしいな指定の仕方は可能かと思えます。

委員：ありがとうございます。

アンケート結果でもやはり、デザインより、機能と価格が重要視されてはいる

ので、その統一をしてプレゼンをしてもらった方がいいのかなと思いました。  
生地はいいけど値段が高いと、それは高い生地で作れば値段も高いのは当たり前なので、やはり金額を言ってもらおうというか、上限を決めていただいて、選定をさせていただければと思います。

委員長：今おっしゃった価格の上限っていうのはこの委員会の中で決めてしまった方がいいのか、それともそこは事務局さんの方をお願いするのかなと思うんですけど、どういたしましょうか。

委員：今、実際にジャージがいくらなのかとか、ハーフパンツがっていうのはちょっとわからないので、そこは事務局にこれくらいの値段でというのを決めていただいてもよろしいですか。

事務局：各小学校の体操服の金額がこういったものがありますというのはこちらでも把握しているところですので平均的なところを指示させていただければと思います。

委員長：ありがとうございます。

今この場でお出しいただいた御意見の方は、事務局の方で取りまとめて、メーカーさんの方にお伝えいただけると思いますので、今まで出た以外で何か御意見等ありましたらお願いいたします。

これはちょっと言って欲しいんだけどっていうことがありましたらお願いいたします。ないようですので、では評価項目については、この評価項目を参考にして、事務局の方で作成いただくという方向でよろしいですか。今出た御意見を反映していただいて。

事務局：事務局です。基本的にこのシートをそのまま使うというような方向で先ほどおっしゃっていただいた部分を改善というか、こちらで修正をさせていただくという形で大枠はお配りしたものをそのままお使いいただくというようなイメージでよろしいですか。

委員長：よろしいですか。はい、ありがとうございます。

この後の流れとしては事務局さんの方でメーカーを選んでいただいて、ここに出た皆様からの御意見を伝えていただいて、次の委員会でコンペということですよ。はい、ありがとうございます。

では先に進んでもよろしいですか。

では、(3)ですねその他に行きたいと思います。事務局から提案等ありますでしょうか。

事務局：事務局です。その他というところなんけど、新しい（仮称）中根金田台地区小学校の校歌について、ある程度決めたいところがございます。

校歌の作成について、委員会の中でも決めていただくか、それとも事務局の方に一任いただくかということを1つ検討いただきたいと思います。

今までの研究学園小学校、みどりの南小学校、中学校であったりすると、基本的には事務局一任という形でいただいておりますが、委員の皆様の関係者であるとか、この方をお願いしたいとか希望があれば、そちらにすることも可能なんですけど、そういったところについて、お話いただければと思うんですけど、よろしいでしょうか。

委員長：この資料の中にある方のご紹介はよろしいでしょうか。

事務局：ありがとうございます。今、お手元の方に2枚資料があるんですが、

今までの新設校ではなかったんですけど、こちらのそれぞれの方から、ぜひ自分に作らせてほしいという問い合わせがありまして、今回ご紹介ということで資料置かせていただきました。

こちらの2名を含めて、この委員会の中で決めていただいてもいいですし、もし事務局一任であれば、この2名の方を含めての事務局一任ということで問題ございませんので、そこも含めてご検討いただければと思います。

委員長：もしお知り合いの中で、そういう方がいらっしゃったら。はい、お願いします。

委員：そういう方はいないので基本的にはお任せかなと思うんですがもしなんですけど、これを読んでいて思ったんですけど、開校の時に来てくださって、シンガーソングライターの方とかだと歌ってくれるのかなとか、こういう熱心にきてくれる方だとそうしてくれるとかあるんでしょうか。そういう人にしてくださいというわけではないんですけど、そういうことも教育してくださるのかなと思いました。

委員長：今まで開校した学校ではそういうことはあったんでしょうか。

事務局：基本的に開校式には制作者の方を呼んではいましたが、CD音源のものを流していました。

事務局：その他、後程、子供たちに教えるのに、学校に来ていただいて、教えていただいたっていう事例があります。

委員長：それは要望に応じてということですよ。はい、お願いします。

委員：曲を作っていただくのは無償でやっていただけるってということで、お金がかかるような方にはお願いしないっていう前提になりますか。

事務局：基本的に事務局で決められた予算の中でお願いしているという形です。

事務局：校章については製作いただける方を募らせていただいて、無償という形でさせていただいたんですけれども、校歌については、ある程度作詞作曲っていうところで実績がある方に有償でお願いしております。

委員：そういうお仕事をされている方が探せばいそうなんですけど、予算ってどのぐらいとかそういうのはあるんですか。

事務局：みどりの南の時には 60 万円でお願いしております。

委員：わかりました。ありがとうございます。

しばらく会ってなくて、ちょっとたどればいきつくかなという知ってる方がいて、茨城県内の校歌を何個か作ってらっしゃる人がいるので、確認してみて、もしもの時にはお願いしてみます。

委員長：御連絡がついた時点で、事務局の方に連絡していただいけるっていう感じでよろしいですか。

委員：ちょっと難しいとは思いますが、お金が出るならお願いできるのかなと思って聞いてみました。

委員長：先ほどのお2人と今御提案いただいた方も含めて、事務局にお任せをするという形でよろしいですか。

それとも今、御提案のあった方というふうに考えるのか。

事務局：委員のお話はあらかじめ依頼をしていただいて、もし決まったらご連絡いただけるということでしょうか。

委員：依頼をするまでは考えていなくて、お金が発生しないと思っていたので、そもそも無理だろうなと思っていて、特に何もしてないんですよ。

お金が出るのであれば、ホームページとかがあるので、問い合わせぐらいはできるかなっていう感じです。

これは個人的に確認してしまっていていいんですか。

金額を提示しないで聞く分には問題ないんでしょうか。

事務局：一応、校歌の制作費用としては、みどりの南と同じ60万円が予算として確保しているので、基本的にはその範囲内での想定ではあるんですけど。

委員：絶対ではない方なので、まず確認してみます。

事務局：では一旦可能かどうかのお問い合わせをしていただいて、もし可能であれば、そちらで進めたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

委員長：ありがとうございます。

校歌については、特に御質問等なければ出尽くしたかなと思います。

そうしたら本日の議事は終わりかなと思うんですけど、次回の会議について事務局からお願いいたします。

事務局：次回なんですけれども、実際メーカーに来ていただいてコンペということになります。

メーカーが3社ということでしたので、事務局の方で3社を募りまして日程の方はこちらでメーカーさんと調整させていただいて、改めてご連絡できればと思います。

大体4月下旬から5月ぐらいの間には開催したいなとは思っております。

会場は栗原小学校の教室を使用させてもらえるということでよろしく願いいたします。

委員長：はい、では次回の委員会は、調整が終わってから事務局からご連絡いただけるということでお願いいたします。はい、お願いします。

委員：お伺いしたいんですけれども、今日決まったことであるとか、学校名とかなんですけれども、これは我々が外に出しても大丈夫なんでしょうか。

事務局：こちらの準備委員会の議事録等もホームページで公開しておりますので、そちらはお伝えいただいても問題ございません。

委員：その議事録が第2回までだったので内容を話してしまっても大丈夫のかなと思って。

委員長：前回の委員会の際に、この準備委員会の名称に関しては、（仮称）中根金田台地区小学校っていう中根金田台地区小学校っていうのを冠しているけれども、今のお話ですと、議事録に載っているのでさくら小学校という名称は議会は通っていないけれども、使ってよいという理解でよろしいですか。

事務局：今御説明していただいた通りで委員会の名称としてはこのまま進んでいきますけれども、さくら小学校ということで選定されたということ自体は決定いたしますか事実として選定という形になっておりますので、さくら小学校の予定ですということで、皆さんもお伝えいただいてもいいですし、事務局としても発信している内容でございますので問題ございません。

委員：皆さんには、この議事録を見れば、校章が決まったっていうのがわかるという伝え方でよろしいですか。

事務局：開校準備委員会のお便りという形で、校名が選定されましたとか、校章が選定されましたっていうのは、今年度発信できていないんですけれども、年度明けて早々に、お伝えできるような形でこちらの方で進めさせていただきたいと思います。

委員：ありがとうございます。

委員長：はい。他に御質問等ございませんか。

ないようですので、以上で第6回の開校準備委員会を終了いたします。ありがとうございました。

閉会